

第4期「静岡県肝疾患対策推進計画」骨子案（第4章）

第4期静岡県肝疾患対策推進計画

第4章 計画を推進するための五本の柱

4.5 非ウイルス性肝疾患の予防啓発とALT高値者に対する受診勧奨及び相談支援や情報提供

(1) 対策の方向性と数値目標

方向性：県民が非ウイルス性肝疾患の予防及び早期発見の必要性を自覚するよう、非ウイルス性肝疾患に関する知識の普及、健康診断の受検勧奨及びALT高値者に対する受診勧奨を行う。

数値目標：ALT値が30を超えるものの割合を男性〇〇%、女性〇〇%にする（2020年実績：男性16.6% 女性7.5%）

(2) 具体的な取組

ア 非ウイルス性肝疾患に関する知識の普及及び予防啓発

関係機関と連携した非ウイルス性肝疾患に関する知識の普及・予防啓発

- ・保健所は各イベントの機会を利用して、非ウイルス性肝疾患に関する知識の普及啓発を実施
- ・市町、医療保険者、事業主や職域（職場）において肝疾患医療コーディネーター（仮称）※を活用し、非ウイルス性肝疾患の普及啓発を実施（※肝炎医療コーディネーターから発展）
- ・他計画と連携し、非ウイルス性肝疾患を予防するための取組を実施

イ 健康診断の受検勧奨及びALT高値者に対する受診勧奨

①関係機関に対する健康診断の受検勧奨の要請

- ・市町や職域（職場）において、健康診断の受検勧奨を行うよう要請
- ・全国健康保険協会静岡支部との協定に基づき、広報誌等により、健康診断の受検勧奨を行うよう要請

②関係機関に対する対象者への肝疾患かかりつけ医受診勧奨の要請

- ・市町や職域（職場）において、対象者への肝疾患かかりつけ医受診勧奨を行うよう要請
- ・全国健康保険協会静岡支部との協定に基づき、広報誌等により、肝疾患かかりつけ医受診勧奨を行うよう要請

ウ 非ウイルス性肝疾患患者・家族に対する相談支援・情報提供

- ・保健所、市町における相談・支援
- ・肝疾患医療コーディネーター（仮称）による相談や受診案内

関連計画との連携について

- ・現状は「がん対策推進計画」のみ連携して取り組んでいる。
- ・「肝疾患」に拡充することで関連計画が増えるため、連携を図っていく。

計画名 (担当課)	目的	関連部分と 肝疾患計画上の取組	肝疾患計画との連携	
			現 状	記載予定部分
静岡県がん対策推進計画 (疾病対策課)	がんを患う県民を減らし、 見つけ、治し、支える	「がんの原因となる感染症対策の推進」 →肝炎ウイルス検査	がん計画には記載があるが、肝疾患計画には記載なし	4.2 (2) ア 肝炎ウイルス検査の受検勧奨

(以下非ウイルス性肝疾患対策に取り組むことで要追加連携)

ふじのくに健康増進計画 (健康増進課)	県民の健康寿命の延伸と生活の質の向上	「生活習慣病の改善（たばこ・アルコール・薬物）」 →非ウイルス性肝疾患予防	双方記載なし	4.5 (2) ア 非ウイルス性肝疾患に関する知識の普及及び予防啓発
静岡県アルコール健康障害対策推進計画 (障害福祉課)	アルコール健康障害の発生、進行及び再発の予防対策	「正しい知識の普及及び不適切な飲酒を防止する社会づくり」 →非ウイルス性肝疾患予防	双方記載なし	4.5 (2) ア 非ウイルス性肝疾患に関する知識の普及及び予防啓発

3計画とも改定作業中

第4期「静岡県肝疾患対策推進計画」について

1 骨子案について

2 指標・数値目標の設定について

指標・数値目標の設定について

第3期指標

項目	基準値	目標値	現状値	目標設定の考え方
肝がんり患率 (人口10万人当たり)	13.9 (2013年)	12.0 (2019年)	10.9 (2019年)	・3年度分しかデータがなかったため当初は推定 ・中間見直し時も「全国値以下」を目標として据え置き
肝疾患死亡率 (人口10万人当たり)	31.2 (2016年)	27.0 (2022年)	25.9 (2021年)	平均減少値を基に設定
ウイルス性肝炎の 死亡者数	100人 (2016年)	50人 (2022年)	57人 (2021年)	減少率を基に「50%減」を目標に設定

第4期指標案

項目	基準値	目標値	目標設定の考え方
肝がんり患率 (人口10万人当たり)	10.9 (2019年)	8.0 (2025年)	引き続き全国値以下を目標とするが、目標値は平均減少値を基に設定
肝疾患死亡率 (人口10万人当たり)	未：10月頃 (2022年)	25.0 (2028年)	変更なし ※数値に「その他の肝疾患」追加
ウイルス性肝炎の死亡 者数	未：10月頃 (2022年)	25人 (2028年)	変更なし (計画策定年時点の最新値を計画期間中に50%減)

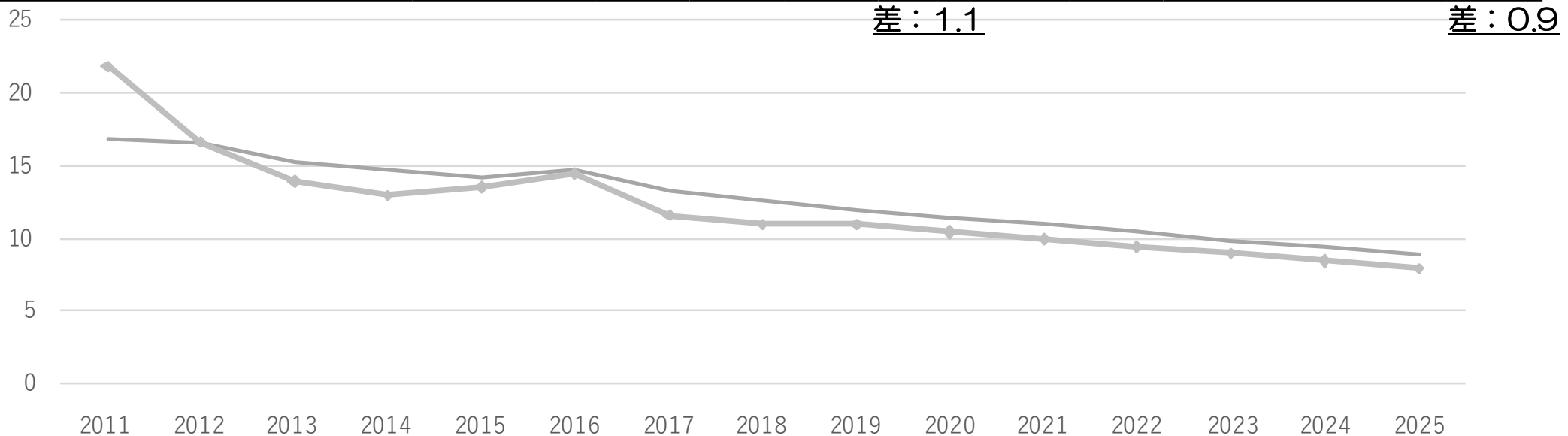
肝がんり患率（人口10万人当たり）

＜肝がんり患率＞

- ・ 第3期は2011～2013年のデータしかなかったため12.0を目標値とした。
- ・ 中間見直し時も「全国値以下を維持する」ことを目標とし、12.0を据え置いた。
- ・ 第4期は取組を継続するため、第3期中の平均減少値を基に推計し、「7.9÷8.0」とする。

※斜体は推計値

指標	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
静岡	16.9	16.5	13.9	12.9	13.5	14.4	11.6	10.9	10.9			<i>9.4</i>			<i>7.9</i>
				2014-2019年の1年当たり平均減少値：0.50						平均減少値から推計					
全国	21.8	16.6	15.2	14.7	14.1	14.7	13.3	12.6	12.0			<i>10.4</i>			<i>8.8</i>
				2014-2019年の1年当たり平均減少値：0.53						平均減少値から推計					



— 全国 — 静岡

出典：全国がん登録（厚生労働省）

（2011～2013 静岡県地域がん登録報告書（疾病対策課））

肝疾患死亡率（人口10万人当たり）

＜肝疾患死亡率＞

- ・第3期指標は2009～2014年の平均減少値を基に目標値を設定。
- ・第4期は非ウイルス性肝疾患対策を追加するため、施策効果を見込み、第3期中の平均減少値を基に算定した数値から2.0差し引いた「24.9÷25.0」とする。

現指標	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
実際の推移	31.2	28.7	28.8	28.1	26.9	25.9	<u>25.0</u>
2016-2021年の平均減少値：0.88							
目標値の設定	31.2						<u>27.0</u>
2009-2014年の1年当たり平均減少値：0.7で推計							目標値

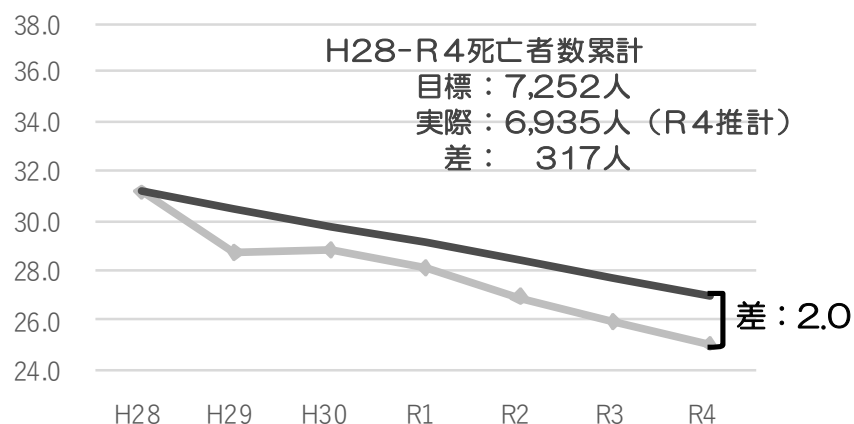
※斜体は推計値

差：2.0

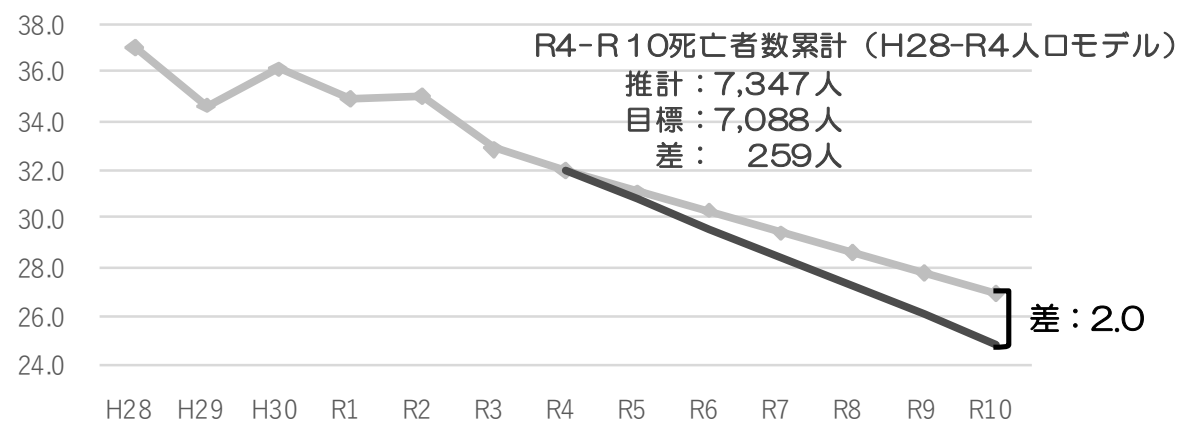
新指標	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028
目標（案）							<u>32.0</u>			<u>28.4</u>			<u>24.9</u>
推計	37.0	34.6	36.1	34.9	35.0	32.8	<u>32.0</u>	<u>31.1</u>	<u>30.3</u>	<u>29.4</u>	<u>28.6</u>	<u>27.8</u>	<u>26.9</u>
2016-2021年の1年当たり平均減少値：0.84							平均減少値から推計						

差：2.0

現指標：目標値と実際の推移



新指標：目標 = 推計値 - 2.0



ウイルス性肝炎の死亡者数

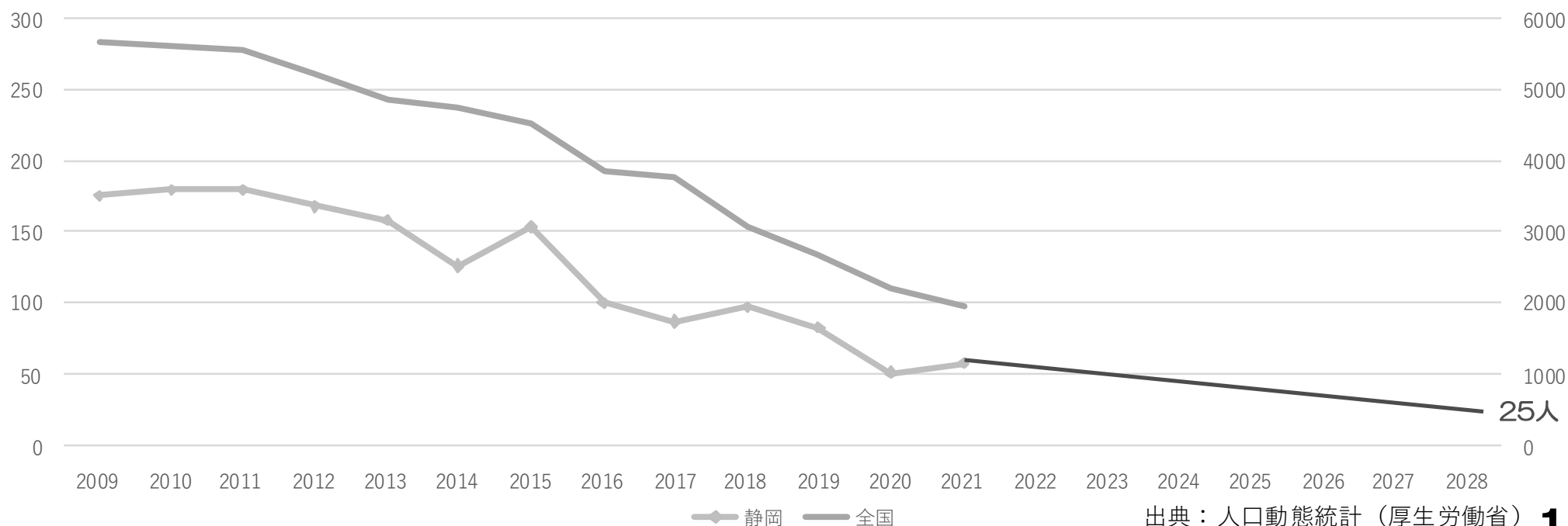
<ウイルス性肝炎の死亡者数>

- ・第3期は2011～2016年の減少率を基に「50%減」を目標に数値を設定。（100人→50人）
- ・2022年の実績は未発表だが、2016～2021年の平均減少値から50人と推計し、第4期目標は2022年の数値を2028年までの6年間で50%減（＝2028年に25人）とする。

※目標値は2022年の実績が公表された時点で確定

※斜体は推計値

指標	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028
静岡	180	168	158	126	153	100	87	97	83	51	57	50			<i>38</i>			<i>25</i>
	2011→2016年減少率：45%						目標						2016→2021年減少率：43%から推計					
全国	5,576	5,240	4,882	4,747	4,514	3,848	3,743	3,055	2,657	2,201	1,943							



出典：人口動態統計（厚生労働省）

指標・数値目標の設定について（第4期）

第3期数値目標

項目	基準値	目標値	現状値	目標設定の考え方
柱1 肝炎に関する正しい知識の普及と新規感染症予防の推進				
最近1年間に差別の経験をした肝炎患者数	2人 (2017年)	0人 (毎年度)	6人 (2022年)	毎年度0人
B型肝炎ウイルスの予防接種の接種率(3回目)	14.9% (2016年)	90%以上 (毎年度)	97.4% (2022年)	第3期新規目標のため 推定

第4期数値目標案

項目	基準値	目標値	
柱1 肝炎に関する正しい知識の普及と新規感染症予防の推進			
最近1年間に差別の経験をした肝炎患者数	未:1月頃 (2023年)	0人 (毎年度)	変更なし
B型肝炎ウイルスの予防接種の接種率(3回目)	97.4% (2022年)	98%以上 (毎年度)	第3期中の接種率を上回る

B型肝炎ウイルスの予防接種の接種率（3回目）

- B型肝炎ウイルスの予防接種は2016年10月から定期予防接種化。
- 各年度に予防接種を実施した人数／各年度に予防接種の対象となった人数のため、100%を超過する年がある。

	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
静岡	14.9	90.2	95.8	97.7	101.5	95.0	97.4
			平均：97.5%				
全国		99.8	92.3	95.6	102.4	95.3	

→現在の接種率を上回ることを目指し、「毎年度98.0%」の達成を目標とする。

指標・数値目標の設定について（第4期）

第3期数値目標

項目	基準値	目標値	現状値	目標設定の考え方
柱2 肝炎ウイルス検査の受検勧奨と検査陽性者に対する受診勧奨				
肝炎ウイルス検査の受検者数	B:40,492人 C:40,050人 (2016年)	B型・C型 それぞれ 4万人以上 (毎年度)	B:33,235人 C:33,642人 (2021年)	実績値の維持 (R3中間見直し)
肝炎ウイルス検査陽性者のうち、フォローアップ同意者の受診率	43.8% (2016年)	90%以上 (毎年度)	108.1% (2021年)	フォローアップ可能な陽性者全員が受診 (R3中間見直し)

第4期数値目標案

項目	基準値	目標値	目標設定の考え方
柱2 肝炎ウイルス検査の受検勧奨と検査陽性者に対する受診勧奨			
肝炎ウイルス検査の受検者数	B型 未:3月頃 C型 未:3月頃 (2022年)	B型・C型それぞれ 4万人以上 (毎年度)	変更なし
フォローアップ同意率	未:10月頃 (2022年)	60%以上 (毎年度)	・行政の働きかけが反映される同意率に変更 ・これまでの実績以上の同意率を目指し、直近5年間の平均+10%とする